

# 16-5

## すずめのお宿



活動

むかしばなし よ  
昔話を読む。

かたち



時間



### せつめい編

- (文-50 あげます)
- (文-51 もらいます)
- 文-65 NというN
- 助-29 ので
- 助-30 と(引用)
- 語-09 こそあど

### 談話の技術

### 準備する物

### 使うことば

くに どうぶつ やど むかし やさ す  
国、動物、すずめ\*、お宿\*、昔、ある\*、優しい、おじいさん、おばあさん、住む、  
ちい とり た もの となり い じ わる はん  
小さい、鳥、いつも、食べ物、もらう、この、隣、うち、こわい、意地悪\*、けんか、ご飯、  
でも、それで、すると、そこ、ああ、ここ、こら\*、だい じ 大事、やつ\*、だれ、こえ き 声、聞こえる、  
おこ な かえ つぎ しんばい びょうき さが もり おうさま れい  
怒る、泣く、帰る、次、心配〔する〕、どう、どこか、病気、探す、森\*、王様\*、お礼、  
そして、おいしい、ごちそう〔する〕、めずら おど みやげ す はこ  
持つて帰る、見せる、重い、だから、言う、お金、入る、もっと、欲しい、会う、お化け\*、  
ものがたり えら  
物語\*、あと、選ぶ  
▲ 出てくる / 帰ってくる / どうしたんでしょう / ありがとうございます / お礼に

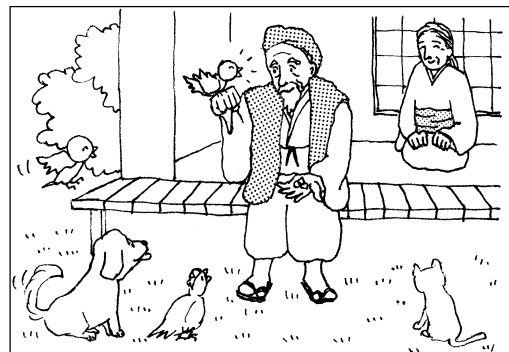
手

順

1. 物語を読む前に、絵を見て、どんな物語  
かなが  
なのか考える。
2. 物語を読んだあと、問題に答える。
3. それぞれが、なぜその答えを選んだか、理  
ゆう い ぼ ご い  
由を言う。母語で言ってもよい。

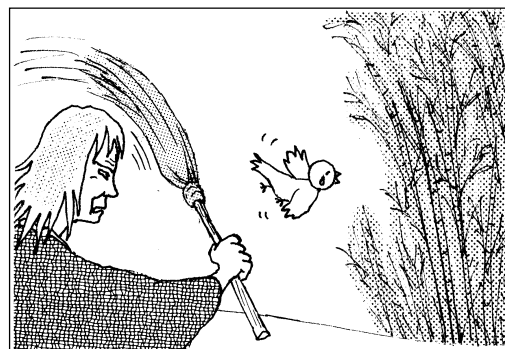
すずめのおやど

むかし、むかし、あるところにやさしい  
おじいさんとおばあさんが<sup>す</sup>住んでいました。  
小さい<sup>ちい</sup>鳥<sup>とり</sup>や動物<sup>どうぶつ</sup>たちは、いつもおじいさん  
とおばあさんに<sup>た</sup>食べ物<sup>もの</sup>をもらっていました。  
このおじいさんとおばあさんのとなりの  
うちに、こわくていじわるなおじいさんと  
おばあさんが<sup>す</sup>住んでいました。このおじい  
さんとおばあさんは、いつもけんかをして  
いました。

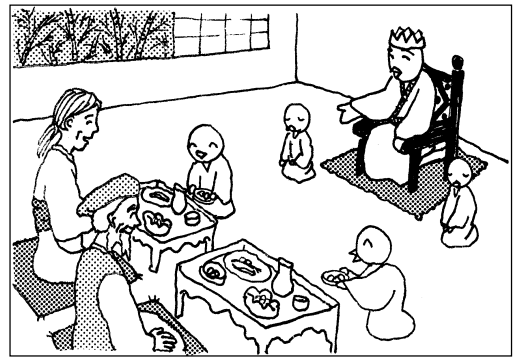


16

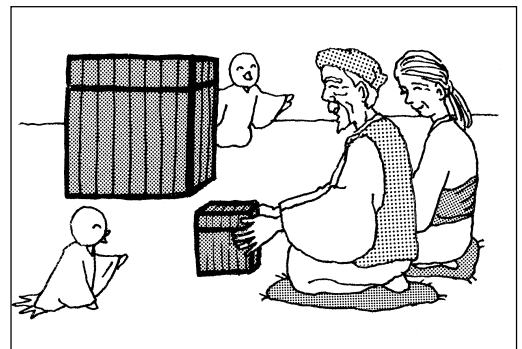
ある日、<sup>ひ</sup>すずめという<sup>ちい</sup>小さい<sup>とり</sup>鳥が、<sup>はん</sup>ご飯を  
もらいに、やさしいおじいさんとおばあ  
さんのうちに<sup>き</sup>来ました。でも、おじいさん  
とおばあさんは、いませんでした。それで、  
すずめは、となりのうちに<sup>い</sup>行きました。  
すると、そこにも<sup>はん</sup>ご飯がありました。「ああ、  
ここにも<sup>はん</sup>ご飯があります。<sup>すこ</sup>少しもらい  
ましょう。」と言って、すずめはその<sup>はん</sup>ご飯を  
<sup>すこ</sup>少し<sup>た</sup>食べました。すると、「こら、わたしたちの  
<sup>だい</sup>大事な<sup>はん</sup>ご飯<sup>た</sup>を食べたやつはだれだ！」  
<sup>おお</sup>大きい<sup>こえ</sup>声が<sup>き</sup>聞こえて、こわいおばあさんが  
<sup>で</sup>出てきて、おこりました。すずめはこわくて、  
なきながら<sup>くに</sup>すずめの国<sup>かえ</sup>へ帰りました。



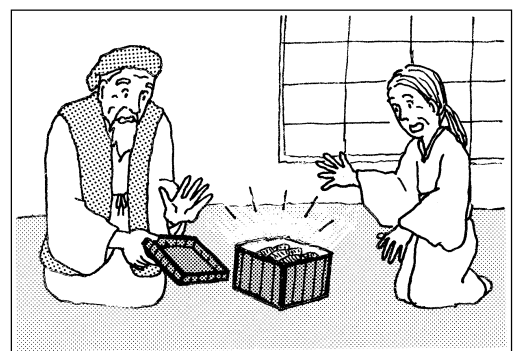
うちに帰ってきたやさしいおじいさんとおばあさんは、すずめがつぎの日から来ないので、心ぱいしました。「どうしたんでしょう。どこかで病気になったんでしょうか。」二人はすずめをさがしに行きました。森の中に、すずめの国がありました。すずめのおうさまは、二人に「おじいさん、おばあさん、いつも食べ物ありがとうございます。今日は、おれいにごちそうしましょう。」と言いました。そして、二人はおいしいごちそうを食べたり、めずらしいおどりを見たりしました。



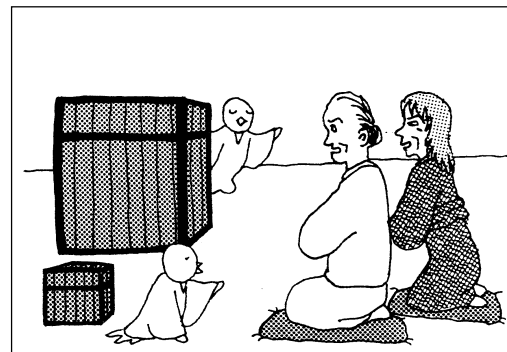
おじいさんとおばあさんが帰るとき、おうさまは、「おみやげをあげます。好きなはこを一つ持って帰ってください。」と言って、大きいはこと小さいはこを見せました。おじいさんとおばあさんは、「大きいはこはとても重いでしょう。だから、小さいはこをもらいます。」と言って、小さいはこをもらいました。



二人がうちに帰って、はこの中を見たら、お金がたくさん入っていました。やさしいおじいさんとおばあさんは、となりのおじいさんとおばあさんにもお金をあげました。



いじわるなおじいさんとおばあさんは、  
 「もっとお金がほしいねえ。わたしたちも  
 すずめの国へ行きましょう。」と言って、  
 森の中へ行きました。そして、すずめの  
 おうさまに会いました。おうさまは、二人にも  
 二つのはこを見せました。(つづく)



### 問題

この物語は、このあとどうなると思いますか。つぎの三つの中から、えらんでください。

- ① いじわるなおじいさんとおばあさんも、小さいはこをもらいました。  
 中にはお金が入っていました。
- ② いじわるなおじいさんとおばあさんは、大きいはこをもらって帰りました。  
 中にはお化けが入っていました。
- ③ いじわるなおじいさんとおばあさんは、はこをもらいませんでした。

### 先生へ

- ・ <モデルテキスト>を読む前に、準備として、自国に動物が出てくる昔話があるか、どんな動物が出てくるか話し合わせるとよい。すずめが身近にいない場合は、絵か写真を見せておくとうい。
- ・ すずめは『写真パネルバンク Ⅲ. 自然と余暇シリーズ』22(鳥)を参照。
- ・ 読むまえに絵を見て内容を予測させるのは、興味を持たせるためなので、間違っていておかまわない。
- ・ 問題の答えは、実際の物語によると、②が正しいが、ここでは正解を一つとせず、学習者がいろいろ想像して答えてもよいこととする。
- ・ 一般的に知られている「舌切りすずめ」という昔話では、優しいおじいさんと、意地悪なおばあさんが登場し、すずめはおばあさんに舌を切られてしまう。ここに出した「すずめのお宿」は、その話をもとに、書き直したもの。